

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科用

---

# 「新しい国語」 臨時休業明けの 年間指導計画参考資料 【2年】

---

令和2年(2020年)7月版

※本資料は、令和2年度用「新しい国語」に基づいて、学校での授業と、学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を、一例として示したものです。地域や学校の状況に応じて、適宜ご活用いただければ幸いです。なお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。また、次年度に送る場合には担当教員間の引き継ぎにご配慮ください。

東京書籍

## 単元の指導計画案

・太枠…感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動が含まれる単元。

・各単元の評価計画案は、弊社ウェブサイトで公開している「令和2年度 年間指導計画作成資料」をご覧ください。

2年			
単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
すきなこと、なあに  2時間(話聞2) 教科書:上巻 P.10～11	●互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて、話をつなぐことができる。 ◇対話をする。A(2)イ ----- 1 対話によって友達の好きなことを詳しく知ることを知り、学習の見通しを持つ。 2 教科書の対話例を読んだり、教師と代表の児童との対話を聞いたりして、話をつなぐ工夫について話し合う。 3 見つけた工夫を生かし、ペアで互いの好きなことについて対話をする。 4 対話をするときの話をつなぐ工夫について、学習したことを振り返る。	・〈3の一部〉自分の好きなことをノートに書く。(※友達との対話は学校授業)  <b>【0.5時間(話聞 0.5)】</b>	1.5時間
いくつあつめられるかな  2時間(書2) 教科書:上巻 P.12～13	●経験したことの中から友達に伝えたい出来事をメモに書き出して集め、伝えたいことを明確にすることができる。 ◇伝えたい出来事をメモに書き出して集める。 ----- 1 教科書を読み、学習の見通しを持つ。 2 日常の体験の中から「がんばったこと」を想起し、メモに書き出す。 3 書き出したメモをグループで見せ合い、感想などを伝え合う。 4 2とは別の観点で、伝えたい出来事をメモに書き出し、グループで見せ合って感想などを伝え合う。 5 今後の学習にメモを生かしていくことを確認する。	・〈4の一部〉友達に伝えたい出来事をメモに書く。(※グループでの感想交流は学校授業)  <b>【0.5時間(書 0.5)】</b>	1.5時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>お話を音読しよう 風のゆうびん屋さん ・こくごのノートのつくり かた</p> <p>10時間(読8書2) 教科書:上巻 P.15～27</p>	<p>●物語の内容の大体を捉え、人物の声を具体的に想像して、物語を音読することができる。 ◇物語を音読する。C(2)イ</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 人物の様子を思い浮かべながら声に出して読むという学習課題を確かめ、「風のゆうびん屋さん」を読んで初発の感想を交流する。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 場面ごとに、手紙の内容や登場人物の様子を捉える。 3 捉えたことをもとに、人物の声を思い浮かべて音読する。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>4 グループごとに音読の発表を聞き合い、単元の学習を振り返って身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>		10 時間
<p>としょかんへ行こう</p> <p>2時間(知技2) 教科書:上巻 P.28～31</p>	<p>●図書館の利用の仕方や、置かれている本について理解することができる。</p> <hr/> <p>1 図書館の利用の仕方や図書館に置かれている本について確かめるという学習の見通しを持つ。 2 図書館のどの場所にどのような本が置かれているかを確かめる。 3 学んだことを使って図書館で本を探す。</p>	<p>※学校図書館の利用がしやすい時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。</p>	
<p>かん字の書き方</p> <p>3時間(知技3) 教科書:上巻 P.32～33</p>	<p>●漢字の筆順と画数について理解することができる。</p> <hr/> <p>1 漢字の筆順と画数について学習することを知り、学習の見通しを持つ。 2 教科書を読んで筆順について知り、既習の漢字の筆順を確かめる。 3 教科書を読んで画と画数について知り、練習題に取り組む。 4 正しい筆順と画数で漢字を書く練習をする。 5 学習を振り返り、筆順と画数に気をつけて漢字を書いていくことを確認する。</p>	<p>・〈2の一部〉教科書 P.32 下段を参考にして、既習の漢字の筆順を確かめる。(※筆順についての理解は学校授業) ・〈3の一部〉教科書 P.33 下段の練習題に取り組む。(※解答の確認は学校授業)</p> <p><b>【1 時間(知技1)】</b></p>	2 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>たんぼぼのひみつを見つけよう たんぼぼ</p> <p>10時間(読8書2) 教科書:上巻 P.35～43</p>	<p>●順序を考えながら文章の内容の大体を捉え、文章を読んで分かったことや考えたことを伝え合うことができる。 ◇文章を読んで分かったことや考えたことを伝え合う。C(2)ア</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 実際のたんぼぼを見たり、教科書の写真を手がかりにしたりして、たんぼぼについて知っていることを出し合い、学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 繰り返し出てくる言葉に注意しながら「たんぼぼ」を読み、「たんぼぼのひみつ」を見つける。</p> <p>3 たんぼぼの仲間の増やし方についてまとめる。</p> <p>4 見つけた「たんぼぼのひみつ」の中からいちばん伝えたい「ひみつ」を選び、文章にまとめて交流する。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 どのような点に気をつけて、書かれていることの順序を捉えたかを振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉教材文から読み取ったことをもとに、見つけた「たんぼぼのひみつ」をノートに書く。(※教材文の読み取りは学校授業)</p> <p><b>【1時間(読1)】</b></p>	<p>9時間</p>
<p>こんなことをしているよ ・丸(。)、点(。)、かぎ(「」)</p> <p>8時間(書8) 教科書:上巻 P.44～49</p>	<p>●経験したことを分かりやすく伝えるために、簡単な構成を考えて、経験したことを伝える文章を書くことができる。 ◇経験したことを伝える文章を書く。B(2)ア</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習や生活経験を想起し、構成を考えて経験したことを伝える文章を書くという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 家でしていることの様子を思い出し、友達に伝えたい事柄を考えてメモやカードに書き出す。</p> <p>3 教科書 P46 の例文を読み、どのような組み立てで書けばよいか話し合う。</p> <p>4 メモやカードをもとに文章を書く。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 友達と互いの文章のよいところを伝え合うなどして単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉家でふだんしていることの中から友達に伝えたい事柄を考え、メモやカードに書く。(※メモやカードの書き方の理解、メモやカードの整理は学校授業)</p> <p><b>【1時間(書1)】</b></p>	<p>7時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
外国の小学校について 聞こう  4時間(話聞4) 教科書:上巻 P.50～54	●自分が聞きたいことを落とさないように集中して話を聞き、聞いたことと自分が知っていることとの共通点や相違点に着目して、感想を持つことができる。 ◇紹介を聞いて、感想を述べる。A(2)ア  ----- <b>つかむ</b> 1 外国の小学校について聞き、自分たちの小学校と比べて感想を話すという学習の見通しを持つ。 <b>取り組む</b> 2 イタリアの小学校についての話を聞き、自分たちの小学校との共通点や相違点に着目して感想を持つ。 3 カンボジアの小学校についての話を聞き、自分たちの小学校との共通点や相違点に着目して感想を持つ。 <b>振り返る</b> 4 話を聞くときに気を付けたことや気付いたことを話し合い、単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。	・〈2, 3の一部〉自分の小学校と、イタリアやカンボジアの小学校とを比較し、感想をノートに書く。(※イタリアやカンボジアの小学校についての話の聞き取りや感想交流は学校授業)  【1時間(話聞1)】	3時間
声やうごきであらわそう 名前を見てちょうだい  12時間(読10書2) 教科書:上巻 P.55～71	●物語の内容の大体を捉え、人物の行動を具体的に想像して、物語を音読や動作で表すことができる。 ◇物語を音読したり動作で表したりする。C(2)イ  ----- <b>つかむ</b> 1 教科書 P.55 の題名や挿絵から物語について想像を広げ、学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。 <b>取り組む</b> 2 「名前を見てちょうだい」を読み、場面ごとに登場人物の様子を確かめる。 3 確かめたことをもとに、登場人物の様子を音読や動作で表現する。 <b>振り返る</b> 4 どんなことに気を付けて音読や動作で表現したかを確かめるとともに、単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。		12時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>かんさつしたことを書こう</p> <p>6時間(書6) 教科書:上巻 P.72～75</p>	<p>●身の回りの植物の様子を観察して気付いたことをメモに集め、観察して気付いたことを記録する文章を書くことができる。 ◇観察したことを記録する文章を書く。B(2)ア</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 生活科の学習と関連させながら、観察して気付いたことを記録する文章を書いて、友達や家の人に伝えるという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 友達や家の人に伝えたいことや、観察の観点について交流する。 3 植物を観察し、気付いたことをメモに書く。 4 メモをもとに「かんさつカード」を書く。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 「かんさつカード」を友達と読み合っそれぞれの記事のよいところを見つけ、単元の学習を振り返って、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈4の一部〉植物を観察して書いたメモをもとに、「かんさつカード」を完成させる。(※「かんさつカード」の書き方の確認、「かんさつカード」を途中まで書き進めることは学校授業)</p> <p><b>【1時間(書1)】</b></p>	<p>5時間</p>
<p>かたかなで書くことば</p> <p>3時間(知技3) 教科書:上巻 P.76～77</p>	<p>●片仮名で書く言葉について理解し、文や文章の中で正しく使うことができる。</p> <hr/> <p>1 片仮名で書く言葉について学習することを確認、片仮名の言葉を集めて三つの種類に分ける。 2 片仮名で書く言葉の種類について理解し、片仮名を正しく書く練習をする。 3 片仮名で書く言葉を集め、集めた言葉で短文を作る。 4 書いた短文を交流し、学習を振り返る。</p>	<p>・〈1の一部〉身の回りや既習教材から片仮名で書く言葉を集める。(※集めた言葉の確認や分類は学校授業) ・〈3の一部〉片仮名で書く言葉を用いて短文を作る。(※書いた短文の確認や交流は学校授業)</p> <p><b>【1時間(知技1)】</b></p>	<p>2時間</p>
<p>ことばで絵をつたえよう</p> <p>5時間(話聞5) 教科書:上巻 P.78～81</p>	<p>●相手に伝わるように、話す事柄の順序を考え、絵の描き方を説明することができる。 ◇絵の描き方を説明する。A(2)ア</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習を振り返るとともに、話す事柄の順序を考えて絵の描き方を説明するという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 教科書P.79「石川さんのせつめい」を聞いて、言葉で絵を説明するときに気をつけることについて考える。 3 説明する絵を決めて、説明の仕方を考える。 4 絵の描き方を説明したり、説明を聞いて絵を描いたりする。 5 互いの説明の分かりやすかった点や迷った点を伝え合い、説明の仕方を修正していく。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>6 相手に分かりやすく説明するときに気を付けたことを確かめ、単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈3の一部〉説明する絵を決める。(※説明の仕方を考えることは学校授業)</p> <p><b>【0.5時間(話聞0.5)】</b></p>	<p>4.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>文しょうのちがいを考えよう サツマイモのそだて方</p> <p>12時間(読10 書2) 教科書: 上巻 P.83～95</p>	<p>●二つの文章に書かれている事柄や説明の中で重要な語や文などを考え、読み比べて分かったことや考えたことを伝え合うことができる。</p> <p>◇二つの文章を読み比べて、分かったことや考えたことを伝え合う。C(2)ア</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 教科書の二つの文章を読み比べて、文章の違いを考えると学習課題を確かめ、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 サツマイモの育て方について書かれた二つの文章を読む。</p> <p>3 二つの文章を読み、説明されている事柄や順序、説明の仕方などの共通点や相違点を見つけ、説明の仕方の違いを考える。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>4 二つの文章の説明の仕方の違いを振り返り、身につけた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈3の一部〉教科書 P.93 の観点を参考にし、二つの文章の共通点と相違点を見つけてノートに書く。(※観点の確認や、見つけた共通点と相違点の確認は学校授業)</p> <p><b>【1時間(読1)】</b></p>	<p>11時間</p>
<p>言いつたえられているお話を知ろう</p> <p>6時間(読6) 教科書: 上巻 P.96～99</p>	<p>●神話や伝承の読み聞かせを聞き、内容や感想などを伝え合ったり演じたりして、感じたことや分かったことを共有することができる。</p> <p>◇神話や伝承の読み聞かせを聞き、内容や感想などを伝え合ったり演じたりする。C(2)イ</p> <hr/> <p>1 神話や伝承を読んだり聞いたりして、内容や感想を伝え合うという単元の学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 「だいだらぼうのお話」や地域伝承の読み聞かせを聞き、感想などを話し合う。</p> <p>3 「やまたのおろちのお話」や「いなばの白うさぎのお話」の読み聞かせを聞き、感想などを話し合う。</p> <p>4 神話や伝承などの本を読み、気に入った話を選んで、ペアやグループで読み聞かせや紹介をし合う。</p> <p>5 単元の学習を通してつけた力を振り返る。</p>	<p>・〈4の一部〉神話や伝承などの本を読み、気に入った話を選ぶ。(※気に入った話の紹介は学校授業)</p> <p><b>【1時間(読1)】</b></p>	<p>5時間</p>
<p>本は友だち</p> <p>4時間(知技4) 教科書: 上巻 P.100～107</p>	<p>●読書に興味を持ち、楽しんで本を選んだり読んだりすることができる。</p> <hr/> <p>1 読みたい本を探して読むという単元の学習課題を確かめ、読書体験文の読み聞かせを聞く。</p> <p>2 「二年生の本だな」や、P106・107で紹介している本などを手がかりにして、読みたい本を探して読み、読書記録をつける。</p>	<p>・〈2の一部〉学習課題に沿って、読みたい本を探し、読書記録をつける。</p> <p><b>【3時間(読3)】</b></p>	<p>1時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>しを読もう いろんなおとのあめ 空にぐうんと手をのばせ</p> <p>3時間(読3) 教科書:上巻 P.110～113</p>	<p>●詩を音読し, 詩に描かれていることを具体的に想像しながら言葉の響きやリズムを楽しむことができる。</p> <p>◇詩を音読する。C(2)イ</p> <hr/> <p>1 詩を音読して言葉の響きやリズムを楽しむという学習課題を明確にし, 学習の見通しを持つ。</p> <p>2 二編の詩を音読し, 詩の中からおもしろいと思った言葉を発表する。</p> <p>3 雨の音の違いを想像しながら, 「いろんなおとのあめ」を音読する。</p> <p>4 場面の様子を想像し, 感じたことを動作化しながら, 「空にぐうんと手をのばせ」を音読する。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間
<p>はんたいのいみのことば</p> <p>2時間(知技2) 教科書:上巻 P.114～115</p>	<p>●対義語に関心を持ち, 言葉を集めたり分類したりすることができる。</p> <hr/> <p>1 教科書を読んで, 反対の意味を表す言葉について理解する。</p> <p>2 教科書の練習題を行ったり, 身の回りから反対の意味を表す言葉を集めて短文を作ったりする。</p> <p>3 反対の意味の言葉について理解したことを確かめ, 学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉教科書 P.115 上段の練習題に取り組む。(※解答の確認は学校授業)</p> <p>・〈2の一部〉反対の意味を表す言葉を使って短文を作る。(※作った短文の交流は学校授業)</p> <p>【1 時間(知技 1)】</p>	1 時間
<p>うれしくなることばをあつめよう</p> <p>8時間(話聞8) 教科書:上巻 P.116～124</p>	<p>●互いの話に関心を持ち, 相手の発言を受けて話をつなぎながら, 尋ねたり応答したりするなどして, 少人数で話し合うことができる。</p> <p>◇少人数で話し合う。A(2)イ</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 周りの人に言葉をかけられてうれしくなった経験を振り返るとともに, 学習課題を明確にし, 学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 教科書 P.117 の例を参考に, 学級全体でうれしかった言葉について話し合う。</p> <p>3 学級全体での話し合いを振り返り, どのようにして話をつなぐとよいかを考える。</p> <p>4 考えたことに気をつけながら3人グループでうれしかった言葉について話し合う。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 グループで話し合ったことを発表して, 集まった「うれしくなることば」をクラス全体で確認し, 単元の学習を振り返って, 身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉これまでに言われてうれしかった言葉について振り返り, ノートに書く。(※学級全体での振り返りや交流は学校授業)</p> <p>【0.5 時間(話聞 0.5)】</p>	7.5 時間



単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>気持ちを音読であらわそう ニャーゴ</p> <p>12時間(読10書2) 教科書:上巻 P.125～137</p>	<p>●人物の行動や気持ちを具体的に想像し、想像したことを音読で表すことができる。 ◇物語を音読する。C(2)イ</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 教科書 P.125 の題名や挿絵から物語について想像を広げるとともに、学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 「ニャーゴ」を読み、物語の中で起こった出来事を場面ごとに確かめる。</p> <p>3 場面ごとに人物の気持ちを想像する。</p> <p>4 グループに分かれて役割を決め、想像したことを音読で表す。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 人物のどのような気持ちをどのような声で表したか確かめ、単元の学習を振り返り、身につけた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈4の一部〉物語を読んで捉えた登場人物の様子をもとに、登場人物の声を思い浮かべて、思い浮かべたことをノートに書く。(※音読は学校授業)</p> <p><b>【1時間(読1)】</b></p>	<p>11時間</p>
<p>にたいみのことば ・ことばあつめ</p> <p>3時間(知技3) 教科書:上巻 P.138～141</p>	<p>●同義語や類義語について理解することができる。</p> <hr/> <p>1 同義語や類義語について理解することを知り、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 教科書 P.138 を読み、似た意味の言葉を集めて短文を作る。</p> <p>3 教科書 P.139 を読み、似た意味の言葉でも違いがあることを知り、意味に違いがある言葉の組み合わせを探して短文を作る。</p> <p>4 学習を振り返り、「ことばあつめ」に取り組む。</p>		<p>3時間</p>
<p>絵を見てお話を書こう</p> <p>10時間(書10) 教科書:上巻 P.142～147</p>	<p>●内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫して、簡単な物語を書く。B(2)ウ ◇簡単な物語を書く。B(2)ウ</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習を振り返り、つながりを考えて物語を書くという単元の学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 教科書の絵やお話から、登場人物や場面の様子について、分かったことや想像したことを話し合う。</p> <p>3 ①②④の情報をもとに、③の場面で起こった出来事を考えてお話を書く。</p> <p>4 書いたお話の発表会を開き、楽しいと思ったところやおもしろいと思ったところを伝え合う。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 どのようにつながりを考えてお話を書いたかを確かめ、単元の学習を振り返り、身につけた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈3の一部〉教科書 P.143 の③の場面で起こる出来事を考えて、簡条書きでノートに書く。(※②と④の場面とつながるように物語を書くことは学校授業)</p> <p><b>【0.5時間(書0.5)】</b></p>	<p>9.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>どうぶつのひみつをさがろう ビーバーの大工事 ・本でしらべよう</p> <p>15時間(読9書6) 教科書:下巻 P.8～25</p>	<p>●動物について書かれた本や文章などを読み、文章の中の重要な語や文を考えて選出し、分かったことなどを紹介することができる。</p> <p>◇動物について書かれた本や文章などを読み、分かったことなどを紹介する。C(2)ウ</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習を振り返り、動物について書かれた本や文章などを読み、分かったことを紹介するという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 書かれている内容と順序に気をつけて「ビーバーの大工事」を読む。</p> <p>3 ビーバーやほかの動物について調べること決めて、動物に関する本を読んで知りたいことを調べ、調べたことをまとめて紹介する。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>4 知りたいことをどうやって本で調べたかを確かめ、単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉教材文を読み取って見つけた「ビーバーのひみつ」をノートにまとめる。(※教材文の読み取りやまとめ方の確認、まとめた「ひみつ」の交流は学校授業)</p> <p>・〈3の一部〉調べたいことを決めて、ノートに書く。(※調べる活動は学校授業)</p> <p><b>【2時間(読2)】</b></p> <p>※調べる活動を学校図書館等で行う場合、適切な時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。</p>	<p>13時間</p>
<p>主語とじゅつ語</p> <p>3時間(知技3) 教科書:下巻 P.26～27</p>	<p>●主語と述語の働きを理解し、適切な係り受けの関係に気付くことができる。</p> <hr/> <p>1 主語と述語がどのようなものであるかを押さえ、学習課題を明確にする。</p> <p>2 さまざまな文を使って、主語と述語の関係を確かめる。</p> <p>3 短い文を作り、主語と述語の関係を確かめる。</p> <p>4 主語と述語の関係について、これからの学習に生かしていく点を押さえ、学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉教科書 P.27 上段の練習題に取り組む。(※解答の確認は学校授業)</p> <p>・〈3の一部〉身の回りの出来事を題材にして、主語と述語が照応した短文を書く。(※主語と述語が照応した文になっているかの確認は学校授業)</p> <p><b>【1時間(知技1)】</b></p>	<p>2時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>あそび方をせつ明しよう</p> <p>7時間(書7) 教科書:下巻 P.28～33</p>	<p>●説明する文章を書き、読み返したり友達と読み合ったりして、間違いを正したり語と語や文と文との続き方を確かめることができる。</p> <p>◇説明する文章を書く。</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習を想起するとともに、手作りおもちゃの遊び方を説明する文章を書くという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 手作りおもちゃの遊び方を伝えるには、どんなことを、どのような順序で説明すればよいかを考える。</p> <p>3 手作りおもちゃの遊び方を説明する文章を書く。</p> <p>4 書いた文章を読み返し、分かりやすく書けているか確かめ、友達と文章を読み合ったり、1年生に読んでもらったりする。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 分かりやすい文章を書くために気を付けたことを確かめ、単元の学習を振り返り、身につけた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉遊び方の説明に必要なと思う事柄をカードに書く。(※カードの書き方の確認や、カードの取捨選択は学校授業)</p> <p><b>【0.5 時間(書 0.5)】</b></p>	<p>6.5 時間</p>
<p>たからものをしようかいしよう</p> <p>7時間(話聞7) 教科書:下巻 P.34～39</p>	<p>●話す事柄の順序を考えて、紹介したいことが聞き手に伝わるように話すことができる。</p> <p>◇自分の宝物を紹介する。A(2)ア</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 自分の宝物について振り返るとともに、学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 話の組み立てに気を付けて、みんなの前で話すことを考える。</p> <p>3 二人組で話す練習をしてよかった点や分かりやすかった点を伝え合う。</p> <p>4 声の大きさや話す速さに気を付けて、みんなの前で話す。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 どんなことに気を付けて話したかを確かめ、単元の学習を振り返り、身につけた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉紹介したい宝物について、話したい事柄をノートに書く。(※書き出した事柄を整理して組み立てを考える活動は学校授業)</p> <p><b>【0.5 時間(話聞 0.5)】</b></p>	<p>6.5 時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>なかまになることば ・ことばあつめ</p> <p>3時間(知技3) 教科書:下巻 P.40～43</p>	<p>●仲間になる言葉に関心を持ち、言葉を集めたり分類したりすることができる。</p> <p>-----</p> <p>1 仲間になる言葉とはどのようなものかを押さえ、学習課題を明確にする。</p> <p>2 教科や色、形など、身の回りの言葉から仲間になる言葉を集めて分類する。</p> <p>3 仲間になる言葉を使って文を作り、学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉身の回りの言葉から仲間になる言葉を集めて分類を考える。(※集めた言葉の分類の確認は学校授業)</p> <p>・〈3の一部〉集めた言葉を用いて短文を書く。(※書いた短文の確認と学習の振り返りは学校授業)</p> <p>【1時間(知技1)】</p>	<p>1時間</p>
<p>同じところ、ちがうところ</p> <p>5時間(書5) 教科書:下巻 P.44～47</p>	<p>●二つの物を比べて同じところと違うところを見付け、それらが明確に分かるように文章に書き表すことができる。</p> <p>◇説明する文章を書く。</p> <p>-----</p> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 既習事項を振り返るとともに、二つの物を比較して同じところと違うところを見つけ、分かったことを文章にするという単元の学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 比べる物と比べる観点を決めて、二つの物を比べる。</p> <p>3 比べて分かったことを整理した文章の書き方を考える。</p> <p>4 比べて分かったことを整理して文章を書く。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 観点を決めて比べたり、気付いたことを整理して書いたりすることの良さを伝え合いながら単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉比べる物と比べる観点を決める。(※比べる物と比べる観点の確認と、比べる活動は学校授業)</p> <p>【0.5時間(書0.5)】</p>	<p>4.5時間</p>
<p>読んだかんそうをつたえ 合おう お手紙</p> <p>12時間(読9書3) 教科書:下巻 P.48～63</p>	<p>●物語の登場人物と自分とを比較し、物語を読んだ感想を深めることができる。</p> <p>◇物語を読んだ感想を伝え合う。C(2)イ</p> <p>-----</p> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 学習経験や読書経験を振り返るとともに、物語を読んで友達と感想を伝え合うという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 「お手紙」を読み、物語の中で起こった出来事を確かめるとともに、登場人物の気持ちを自分の気持ちと比べて想像する。</p> <p>3 想像したことをもとに、物語を読んだ感想を伝え合う。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>4 自らの感想の変化を確かめるとともに、単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉物語から読み取ったことを踏まえて、物語の登場人物と自分とを比較して、物語を読んだ感想をノートに書く。(※物語を読むことと感想の交流は学校授業)</p> <p>【0.5時間(読0.5)】</p>	<p>11.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>おくりがなに気をつけよう</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:下巻 P.64～65</p>	<p>●送り仮名の役割を理解し、漢字を正しく書いたり読んだりすることができる。</p> <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 送り仮名の意味と役割を確かめ、学習課題を明確にする。</li> <li>2 教科書 P.65 の漢字の送り仮名を確かめる。</li> <li>3 既習の漢字から、送り仮名が複数あるもの確かめ、短文を作る。</li> <li>4 学習を振り返り、これからの学習に生かしていける点を押さえる。</li> </ol>	<p>・〈2の一部〉教科書 P.65 の練習題に取り組む。(※解答の確認は学校授業)</p> <p>【0.5 時間(知技 0.5)】</p>	<p>2.5 時間</p>
<p>「ありがとう」をつたえよう</p> <p>5時間(書5)</p> <p>教科書:下巻 P.66～71</p>	<p>●感謝の気持ちを相手に伝えるために必要なことを考え、言葉の使い方や間違いに気をつけて、手紙を書くことができる。</p> <p>◇手紙を書く。B(2)イ</p> <p>-----</p> <p><b>つかむ</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「ありがとう」の気持ちを伝えたい人に手紙を書くという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</li> </ol> <p><b>取り組む</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 「ありがとう」の気持ちが伝わるように手紙を書く。</li> <li>3 書いた手紙を声に出して読み返し、相手の名前と自分の名前、感謝していることを具体的に書いてあるか、文末表現や文字の間違い、言葉の使い方に誤りがないか確かめる。</li> </ol> <p><b>振り返る</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 気持ちを伝えるためにどのようなことを手紙に書いたかを振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</li> </ol>	<p>・〈2の一部〉感謝の気持ちを伝えたい相手や出来事について振り返り、ノートに書く。(※手紙を書くことは学校授業)</p> <p>【0.5 時間(書 0.5)】</p>	<p>4.5 時間</p>
<p>どんな本を読んだかな</p> <p>6時間(読6)</p> <p>教科書:下巻 P.72～75</p>	<p>●これまでに読んだ本について友達と伝え合い、おもしろかったところを友達と共有することができる。</p> <p>◇これまでに読んだ本を振り返り、おもしろかったところなどを友達と伝え合う。</p> <p>-----</p> <p><b>つかむ</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 これまでに読んだ本を振り返り、学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</li> </ol> <p><b>取り組む</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 読んだ本を思い出し、伝える本を一冊決める。</li> <li>3 教科書の例を参考に、読書カードを書く。</li> <li>4 読書カードをもとに、読んだ本について伝え合う。</li> </ol> <p><b>振り返る</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 友達が読んだ本の中でどんな本を読みたくなったかを振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</li> </ol>	<p>・〈2の一部〉友達に伝える本を決めて、改めて読み返す。</p> <p>【1 時間(読 1)】</p>	<p>5 時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>むかし話をしようかいしよう かさこじぞう</p> <p>14時間(読10書4) 教科書:下巻 P.78～95</p>	<p>●昔話を読み、おもしろいと思ったところを友達と伝え合い、共有することができる。 ◇昔話を読み、感想を伝え合う。C(2)イ</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 学習経験や読書経験を振り返るとともに、昔話を読んで感想を伝え合うという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 「かさこじぞう」を読み、物語の中で起こった出来事を確かめる。</p> <p>3 「かさこじぞう」の始まる部分と終わりの部分とで変化したことについて考える。</p> <p>4 さまざまな昔話を読み、おもしろいところを見つけて、友達に紹介する。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 単元の学習を通じて分かったことや気付いたことを振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈4の一部〉おもしろいところを探しながら昔話を読み、友達に紹介する昔話を決める。(※カードを書いて友達に紹介することは学校授業)</p> <p><b>【1.5時間(読1.5)】</b></p>	<p>12.5時間</p>
<p>声に出してみよう</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:下巻 P.96～99</p>	<p>●音節(拍)と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いを理解し、日本語の母音と子音の構成について気付くことができる。</p> <hr/> <p>1 音と文字との関係や、アクセントによる語の意味の違いについて考えるという学習課題を明確にする。</p> <p>2 手をたたきながらいくつかの言葉を声に出して言い、音節を確かめる。</p> <p>3 教科書の例を声に出して読み、音の高さの違いに気付く。</p> <p>4 ひらがな表を見ながら、母音と子音の構成を理解する。</p> <p>5 本単元で学習した三つの内容について振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉教科書 P.97 下段の練習題に取り組む。(※解答の確認は学校授業)</p> <p><b>【0.5時間(知技0.5)】</b></p>	<p>2.5時間</p>
<p>おばあちゃんに聞いたよ</p> <p>6時間(書6)</p> <p>教科書:下巻 P.100～105</p>	<p>●長く親しまれるさまざまな言い回しや言葉遊びに触れることを通して、言葉の豊かさや地域の伝統に親しむことができる。 ◇長く親しまれるさまざまな言い回しや言葉遊びに触れる。</p> <hr/> <p>1 長く親しまれるさまざまな言い回しや言葉遊びに触れ、言葉の豊かさや地域の伝統に親しむという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 「十二支」「小の月」について知り、楽しんで音読する。</p> <p>3 「いろは歌」「いろはかるた」「郷土かるた」について知り、かるた作りを楽しむ。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉教科書の「いろはかるた」や「郷土かるた」の例をもとに、かるた作りに取り組む。(※かるたの作り方の確認や、作ったかるたを用いて遊ぶことは学校授業)</p> <p><b>【1時間(書1)】</b></p> <p>※感染症対策の観点から、かるた遊びを行うことが適切な時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。</p>	<p>5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>この人をしょうかいします</p> <p>10時間(書10) 教科書:下巻 P.106～113</p>	<p>●簡単な構成を考えるとともに、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫して、身の回りにいる人を友達や先生に紹介する文章を書くことができる。</p> <p>◇身の回りの人を友達や先生に紹介する文章を書く。</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習や生活経験を振り返り、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫して紹介する文章を書くという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 身の回りの人を振り返り、紹介する人を決める。</p> <p>3 紹介することをカードに書き出して整理し、紹介文の構成を考える。</p> <p>4 言葉や文の続き方や、伝えたいことのまとまりに気をつけ、紹介する文章を書く。</p> <p>5 書いた文章を読み合い、気づいたことや感想を伝え合う。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>6 文章を書く際に気を付けたことを確かめ、単元の学習を振り返り、身につけた「言葉の力」を確かめる。</p>		<p>10 時間</p>
<p>ことばを広げよう</p> <p>6時間(書6) 教科書:下巻 P.114～119</p>	<p>●文や文章の内容や表現に着目し、よりよい表現について考えることができる。</p> <p>◇文や文章を読み、よりよい表現について考え、友達と伝え合う。</p> <hr/> <p>1 文や文章を読み、よりよい表現について考えるという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 動きやすことを表す言葉を探して、文を作る。</p> <p>3 様子や気持ちを表す言葉を集めて、文を作る。</p> <p>4 文章を詳しくしたり分かりやすくしたりするために、言葉を考えて書き直す。</p> <p>5 単元の学習を振り返るとともに、今後のよりよい言葉の使い方について考える。</p>	<p>・〈2, 3の一部〉動きやすことを表す言葉、様子や気持ちを表す言葉を集めて文を作る。(※どのような言葉を集めるかということの確認や、書いた文の交流は学校授業)</p> <p><b>【1.5 時間(書 1.5)】</b></p>	<p>4.5 時間</p>



単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>あなのやくわりを考えよう あなのやくわり</p> <p>12時間(読8書4) 教科書:下巻 P.120～131</p>	<p>●文章の内容と自分の体験とを結び付けて考え、考えたことを文章にまとめることができる。 ◇文章を読んで考えたことをまとめる。C(2)ア</p> <p>-----</p> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 文章の内容と自分の体験とを結び付けて考え、考えたことを文章にまとめるという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 「あなのやくわり」を読み、それぞれの物に穴が開いている理由や説明の仕方を確かめる。</p> <p>3 身の回りにある穴を想起し、その役割を考えたり、本や資料で調べたりする。</p> <p>4 考えたことを文章にまとめる。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 知っていることと結び付けて、読んだり書いたりすることができたかを振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈3の一部〉身の回りにある物にあいて いる穴の役割を考えたり調べたりして、 考えたことや調べて分かったことをノート に書く。(※考えたことや分かったこと の交流は学校授業)</p> <p><b>【1.5時間(読1.5)】</b></p>	<p>10.5時間</p>
<p>すきな場しよを教えよう</p> <p>8時間(話聞8) 教科書:下巻 P.132～137</p>	<p>●伝えたいことに必要な事柄を選び、自分が好きな場所のことを紹介して伝えることができる。 ◇伝えたいことを紹介する。A(2)ア</p> <p>-----</p> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習を振り返り、伝えたいことに必要な事柄を選んで伝えたいことを紹介するという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 好きな場所について思い浮かべる。</p> <p>3 好きな場所の良いところが伝わるように、話すことを考え、選ぶ。</p> <p>4 声の大きさや話す速さを考えて、話す練習をする。</p> <p>5 練習して気づいたことを生かして、みんなの前で話す。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>6 話すときに気を付けたことを生かして、単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2, 3の一部〉好きな場所について思い 浮かべ、話したい事柄をノートに書く。 (※話す事柄の取捨選択や整理は学 校授業)</p> <p><b>【1時間(話聞1)】</b></p>	<p>7時間</p>



単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>「ことばのアルバム」を作ろう</p> <p>7時間(書7) 教科書:下巻 P.138～143</p>	<p>●自分の文章の内容や表現のよいところを見付け、1年間で最も心に残った出来事を書き直す。</p> <p>◇1年間で書いてきた文章を読み返し、最も心に残った出来事を書き直す。</p> <hr/> <p><b>つかむ</b></p> <p>1 これまでの学習を振り返り、自分の文章の内容や表現のよいところを見付け、1年間で最も心に残った出来事を書き直すという学習課題を明確にし、学習の見通しを持つ。</p> <p><b>取り組む</b></p> <p>2 1年間で書いた文章を友達と読み返し、互いの文章のよいところを見つける。</p> <p>3 1年間の中で心に残っている出来事を思い出して文章を書く。</p> <p>4 書いた文章と1年間で書いてきた文章を1冊にまとめ、「ことばのアルバム」を完成させる。</p> <p><b>振り返る</b></p> <p>5 自分や友達の文章のよいところを確かめ、単元の学習を振り返り、身に付けた「言葉の力」を確かめる。</p>	<p>・〈2の一部〉1年間で書いた文章を読み返し、最も心に残った出来事を選ぶ。 (※友達と文章を交換して読み返し、交流することは学校授業)</p> <p><b>【1時間(書1)】</b></p>	<p>6時間</p>